

学校だより 2月号

京都市立醍醐小学校
校長 松下 智洋
TEL 571-0001

URL

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/data/115407>

学校教育目標

「次代と未来を創る 醍醐の子を育てる」
～自ら学び、共に支え高め合う子ども～

心の鬼と向き合う ～弱い自分に克つということ～

一月末になり、寒さが一段と厳しくなってきました。子どもたちは白い息を吐きながら登校してきます。そんな姿に「今日も一日がんばれ」という思いを込めて、「おはようございます」と声をかけています。

さて、二月といえば節分です。「鬼は外、福は内」と唱えながら豆をまくこの行事は、一年間の無病息災を願う昔ながらの風習ですが、近年では“心の中にいる鬼を追い出す”という考え方も広く知られるようになりました。怠け心、怒り、意地悪、言い訳など、誰の心にも潜む弱さを“鬼”に見立て、それを追い払うことでよりよい一年を過ごそうとするものです。

こうした節分の考え方は、1月号でお伝えした「克己(こっき)」の精神と深くつながっています。克己とは“己に克つ”ということ。誰かに勝つのではなく、自分の弱さや誘惑に負けない心を育てることです。この姿勢は、学校生活のさまざまな場面に表れています。

たとえば、寒い日の登下校で「ポケットに手を入れて歩かない」という指導もその一つです。転んだときに手が出ず、大きなけがにつながる危険があります。寒さに負けて手を入れたい気持ちをこらえ、安全を優先する判断ができることは、“己に克つ”心の表れと言えるでしょう。

また、先日の避難訓練では、全員が真剣な表情で取り組む姿が見られました。訓練の中で伝えた「名札をきちんと着けておくこと」は、万が一の際に救助者が確実に自分を知ってもらうために欠かせません。こうした習慣が自分を守る行動につながります。名札を毎日着けることは、その大切さを理解し、自分で続けようとする克己の姿勢です。

さらに、持久走大会では、苦しさに向き合いながら最後まで走りきる子どもたちの姿が印象的でした。途中で苦しくなっても一歩ずつ前へ進む姿、苦手でも自分なりの目標を決めて挑戦する姿には、“弱い自分に克つ力”がしっかりと表れていました。ゴールした表情には、努力をやり抜いた満足感がありました。

節分、安全指導、避難訓練、持久走大会。これらの場面を通して、子どもたちは自分の心と向き合い、よりよい行動を選ぼうとしています。克己の心が育まれる機会は、日常のあらゆるところにあります。

二月は一年のまとめをする時期です。“心の鬼”と向き合い、これまでの成長を振り返りながら、次の学年へ向けて力強く歩みを進めてほしいと願っています。ご家庭でも、この節分の時期をきっかけに“どんな心の鬼を追い払いたいのか”をぜひ話題にしていいただければと思います。

醍醐小学校 校長 松下 智洋

2月行事予定



日	曜	行 事	部活	まなび
1	日			
2	月	音楽鑑賞教室(5年)		
3	火	朝会・ミニハートフル なかよし集会 フッ化物洗口	R・V	○
4	水			○
5	木	醍醐小学校創立記念日 ICT		
6	金	【給食終了後完全下校】SC SSW 令和8年度新入生入学説明会・体験入学		
7	土	土曜塾		
8	日	京キッズRUN		
9	月			
10	火	銀行振替日 フッ化物洗口	R・V	○
11	水	建国記念の日		
12	木			
13	金	芸術大学交流授業(6年) SC SSW	G・S	○
14	土			
15	日			
16	月	クラブ活動		
17	火	フッ化物洗口	(R)	○
18	水			○
19	木	お別れフレンドタイム(コスモス) ICT		
20	金	科学センター学習(コスモス) 制服引き渡し(6年) SC SSW	G・P	○
21	土			
22	日			
23	月	天皇誕生日 醍醐寺五大力尊		
24	火	フッ化物洗口 市内巡り(6年)		○
25	水	【木曜校時:5時間授業】京都モノづくりの殿堂・工房学習(4年)		
26	木	【5時間授業】6年生を送る会 学校運営協議会		
27	金	【5時間授業・完全下校】SC SSW スキルアップデイ 読み聞かせDAY		
28	土			

研修会などで、変則的な校時になることがあります。
詳しくは、各クラスの週予定等でご確認ください。

今年度の部活動最終日

陸上(R):2月10日(火)【雨天時:17日(火)】
バレーボール(V):2月10日(火)
合奏(G):3月6日(金)
サッカー(S):2月13日(金)
ペーパークラフト(P):2月20日(金)

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を実践しましょう!



授業参観・懇談会

3月3日(火) 授業参観 5校時(1:30~)
懇談会 2:30~

今年度最後の授業参観・懇談会を予定しています。
詳細は、別紙プリント(すぐーる)をご覧ください。

校内作品展

☆3月3日(火)・4日(水) 9時00分~16時30分
体育館にて開催しています。ぜひご覧ください。

3月の行事予定

2日(月) 委員会活動

3日(火) 【5時間授業】授業参観・懇談会

3日(火)・4日(水) 校内作品展

5日(木) 【5時間授業・完全下校】町別児童会・集団下校

19日(木) 【5・6年生以外5時間授業】給食終了

卒業式前日準備

23日(月) 卒業式

24日(火) 【4時間授業】修了式

見守り隊感謝状贈呈式 大掃除

30日(月) 離任式

3月25日(水)~31日(火) 学年末休業

4月 1日(水)~ 9日(木) 学年始休業

転出予定がある場合には・・

令和8年4月末までに、本校から他校へ転出を
予定されているご家庭がありましたら、お早めに
各担任までお知らせください。

銀行振替にご協力を！

銀行振替日は毎月10日です！

銀行振替ができなかった場合は、現金納入となります。

お子たちを通して集金しますので、なるべく振替日には引き
落としが出来ますよう口座に入金しておいていただくなど、
ご準備ください。

【2月分引き落とし金額】

学年	給食費	学年費	積立金	合計
1年	4,700円	0円		4,700円
2年	4,700円	0円		4,700円
3年	4,700円	0円	3,000円	7,700円
4年	4,700円	0円	3,000円	7,700円
5年	4,700円	0円	5,500円	10,200円
6年	4,700円	0円		4,700円

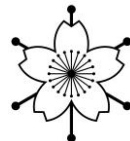
☆コスモス学級の児童は、個別にお知らせしています。

☆3年生・4年生・5年生の積立金は宿泊学習の積立金です。

☆学年費は、調整月のため、集金させていただく場合に

つきましては、各学年からのおたよりでお知らせいたします。

☆給食費は、学級閉鎖等のあった学級につきましては、
(1食あたり262円×学級閉鎖日数)分の額を差し引いて
引き落としさせていただきます。



創立154周年

醍醐小学校は、明治5年2月5日に「宇治郡第一校」
として開校しました。今年で開校154年となります。

昭和22年に現在の校名

「京都市立醍醐小学校」になりました。



SNSとの付き合い方について

いま、世界では、お酒やたばこと同じように、成長途中の子どもたち
の心や体に悪い影響があるとして、SNSにも年齢制限を設けようという
議論が広がっています。同じように日本でも、SNSとどう付き合うのか
議論が始まっています。Instagramや TikTok などSNSの多くは年
齢制限を設けています(一般的には13歳以上、小学生は利用できな
い)。しかし、年齢を偽って登録するケースや年齢制限のないSNSもあ
り、小学生の利用は小4~小6で65%(2024年)と高くなっています。

オーストラリアで子どものSNS利用を禁止する法律ができたのは、S
NSに繰り返し表示された情報(極端なダイエット等)により、大切な子
どもを失った親からの強い要望がきっかけとなりました。

ぜひ、ご家庭で子どもたちとSNSの付き合い方
について話し合っていただけたらと思います。



下校時刻変更のお知らせ

- 2月より下校時刻が午後4時30分になります。
- 2月6日(金)は入学説明会・体験入学のため、
全校4時間授業となり、下校時刻は13:30頃
完全下校となります。(給食終了後完全下校)
- 2月26日(木)は、5時間授業となります。
- 2月27日(金)は、スキルアップデーのため、
全校5時間授業・完全下校となります。

お知らせ

2月8日(日)に6年生「京(みやこ)キッズRUN」
がたけびしスタジアム京都(西京極総合運動公園
陸上競技場)で開催されます。

京都市小学校「大文字駅伝」大会につきまし
ては休止となりましたが、それに代わる6年生
を対象とした取組として実施されています。

本校では、希望する6年生を対象に1000m走
記録会を実施し、参加標準記録を通過した児童が
参加します。

京都はぐくみ憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆(きずな)を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

育児ニコニコ笑顔の日 京都はぐくみ憲章制定の日・2月5日

